



郡山市教育研修センター開所記念事業
科学的リテラシー教育シンポジウム
を開催します



ターゲット 4.7

令和2年1月21日
郡山市教育委員会
教育研修センター
担当：三坂 克典
TEL：983-1120

SDGs ターゲット 4.7 「全ての学習者が持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする」

令和元年9月1日に、郡山市教育研修センターが旧郡山市立三町目小学校に移転開所したことを記念し、科学的リテラシー教育のあり方について考えるシンポジウムを開催します。

- 1 日時 1月23日(木) 午後2時30分～午後4時
- 2 会場 郡山市教育研修センター（郡山市西田町三町目字竹ノ内129番地の1）
※ 旧郡山市立三町目小学校です。
- 3 出席者 郡山市立学校教員、日本放射線影響学会会員等
※ どなたでも参加いただけます。
- 4 内容 (1) 基調講演
- ① 演題：福島第一原発事故からの教訓を踏まえた今後の我が国における
科学リテラシー教育
講師：京都大学 名誉教授 渡邊 正己 氏
- ② 演題：小・中・義務教育学校理科教育を通じた長期的リスクコミュニケーション社会構築への新たな取り組み～郡山市をモデルとして～
講師：東京工業大学 准教授 松本 義久 氏
- (2) 意見交換
- パネリスト：京都大学 名誉教授 渡邊 正己 氏
東京工業大学 准教授 松本 義久 氏
郡山市ふれあい科学館 館長 岡崎 強 氏
郡山市立柴宮小学校 校長 目黒 康二
郡山市立郡山第一中学校 教諭 加藤 康仁
コーディネーター：郡山市教育研修センター 所長 安田 良一

<シンポジウム開催の趣旨>

東日本大震災及び原発事故の経験から、リスクコミュニケーションの重要性が再認識されており、その基盤として科学的リテラシーを育む必要があるとの認識に立ち、今後の科学的リテラシー教育を推進するため、どのような取り組みが必要かをテーマに開催します。